



第173回 短観（2017年6月・高知県分）

▽ 調査対象企業および回答状況

（社数）

	調査先数	回答先数	（回答率）	大企業	中堅企業	中小企業	回答期間
全産業	117	117	(100.0%)	4	23	90	5月30日～6月30日
製造業	32	32	(100.0%)	3	8	21	
非製造業	85	85	(100.0%)	1	15	69	

（注1）「大企業」は資本金10億円以上、「中堅企業」は同1億円以上10億円未満、「中小企業」は同1億円未満。

（業況判断 D.I.）

- ・ 業況判断 D. I. は、製造業では横ばいとなった。一方、非製造業では、建設業（一部地域における公共工事発注の一段）や小売業（乗用車販売における新型車以外の車種の不芳、新規出店による競合激化の影響）を中心に小幅悪化した。この結果、全体でも前回調査から小幅の悪化となった（全産業：前回7→今回5）。
- ・ 先行き（9月までの見通し） については、非製造業を中心に現状対比悪化を見込んでいる（同：今回5→先行き2）。

（2016年度の事業計画）

- ・ 売上高は前年度を上回ったほか、経常利益は3割強の大幅増益となった前年度を更に上回った。一方、設備投資額は前年度まで2期連続で3割強の大幅増加となった反動もあって、前年度を2割強下回った。

（2017年度の事業計画）

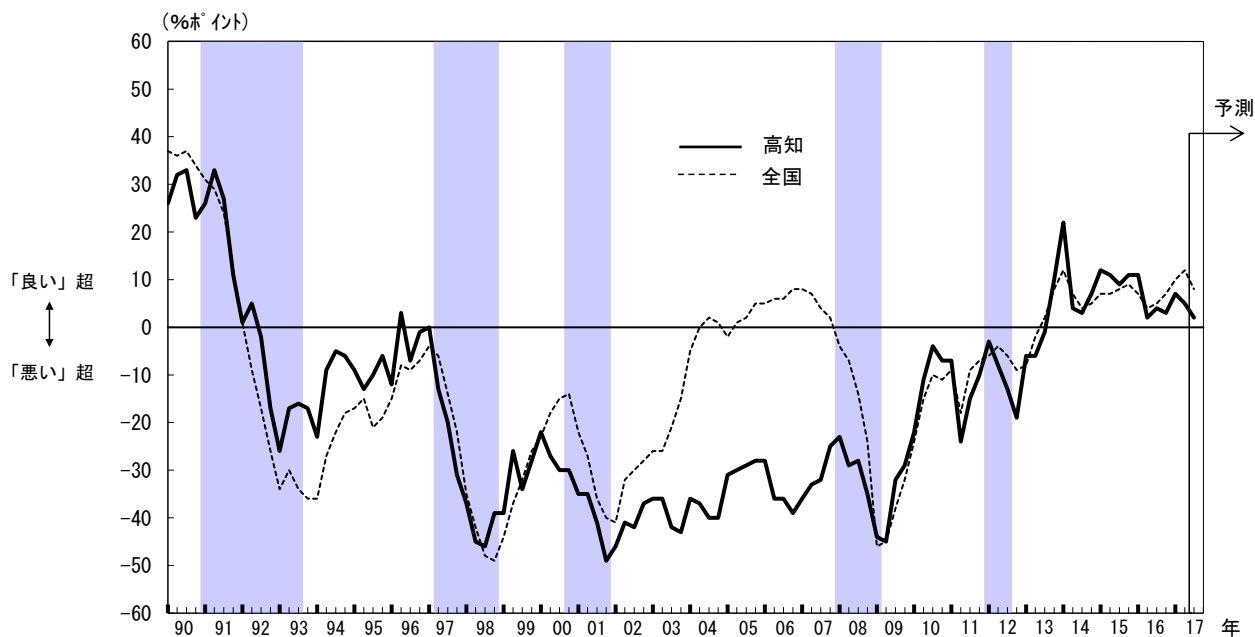
- ・ 売上高は、製造業では、輸出や防災関連需要の増加などを背景に、前年度比小幅増加した一方、非製造業では、公共工事や観光需要が増加する中で、乗用車販売の頭打ちを懸念する先がみられていることから、前年度比小幅減少した。この結果、全体では概ね前年度並みの計画となっている。
- ・ 経常利益は、製造業、非製造業とも、いくつかの企業が保守的な収益計画を立てる中で、原材料価格や人件費の上昇などを背景に、前年度比減益となった。この結果、全体では前年度を1割強下回る計画となっている。
- ・ 設備投資額は、製造業では、能力増強投資やBCP関連投資などから、前年度比2割強増加したほか、非製造業でも、省力化投資などから、前年度比小幅増加した。この結果、全体では前年度を1割強上回る計画となっている。
- ・ この間、前回調査比では、売上高、経常利益、設備投資額の全てにおいて、製造業、非製造業とも上方修正されている。

1. 業況判断 D.I.

(「良い」-「悪い」社数の構成比・%ポイント)

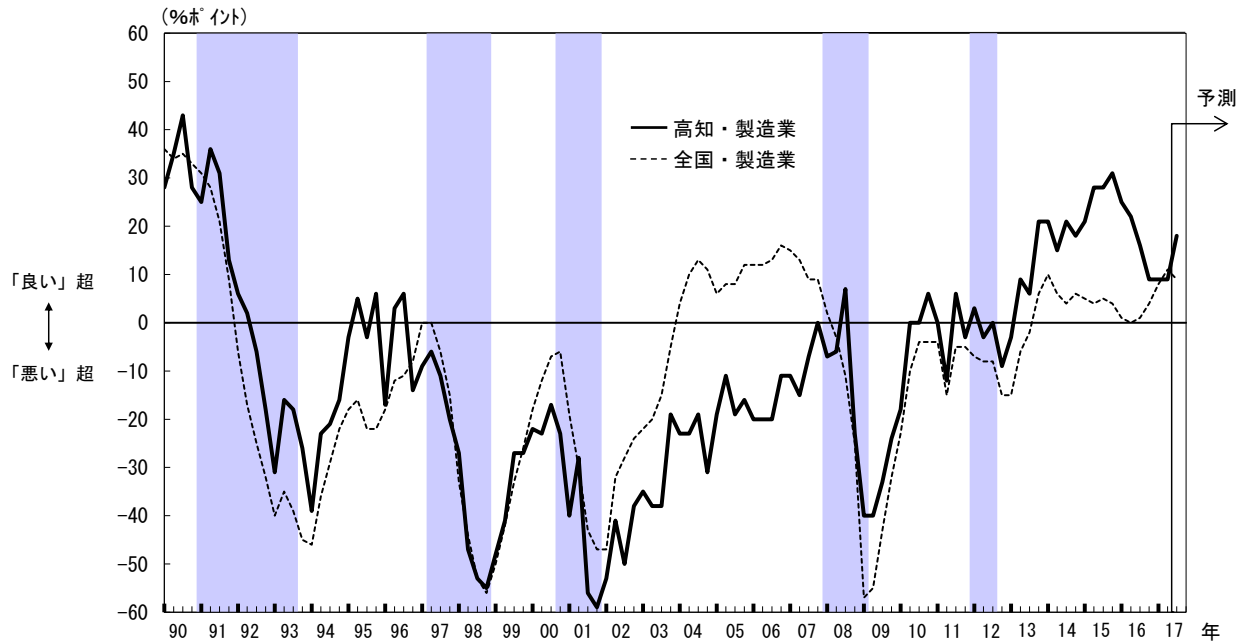
		2016/6月	9月	12月	2017/3月	(前回の 6月予測)	6月 最近	変化幅	9月 先行き	変化幅
全産業		2	4	3	7	(1)	5	▲ 2	2	▲ 3
社 数 構 成 比	①良い	17	18	17	20	(14)	20	0	17	▲ 3
	②さほど良くない	68	68	69	67	(73)	65	▲ 2	68	3
	③悪い	15	14	14	13	(13)	15	2	15	0
製造業		22	16	9	9	(3)	9	0	18	9
食料品		37	37	25	25	(12)	12	▲ 13	12	0
はん用・生産用・業務用機械		50	33	33	33	(33)	33	0	33	0
非製造業		▲ 6	▲ 1	1	6	(0)	4	▲ 2	▲ 3	▲ 7
建設		0	13	13	20	(6)	7	▲ 13	0	▲ 7
卸売		▲ 7	▲ 15	▲ 7	▲ 7	(▲ 14)	▲ 7	0	▲ 22	▲ 15
小売		▲ 15	▲ 11	▲ 12	0	(0)	▲ 4	▲ 4	0	4
宿泊・飲食サービス		0	13	25	25	(38)	38	13	25	▲ 13
全国 (全産業)	全規模合計	4	5	7	10	(4)	12	2	8	▲ 4
	大企業	12	12	14	16	(14)	20	4	16	▲ 4
	中小企業	▲ 1	0	2	5	(▲ 1)	7	2	4	▲ 3

▽ 業況判断 D.I.の推移(全産業)

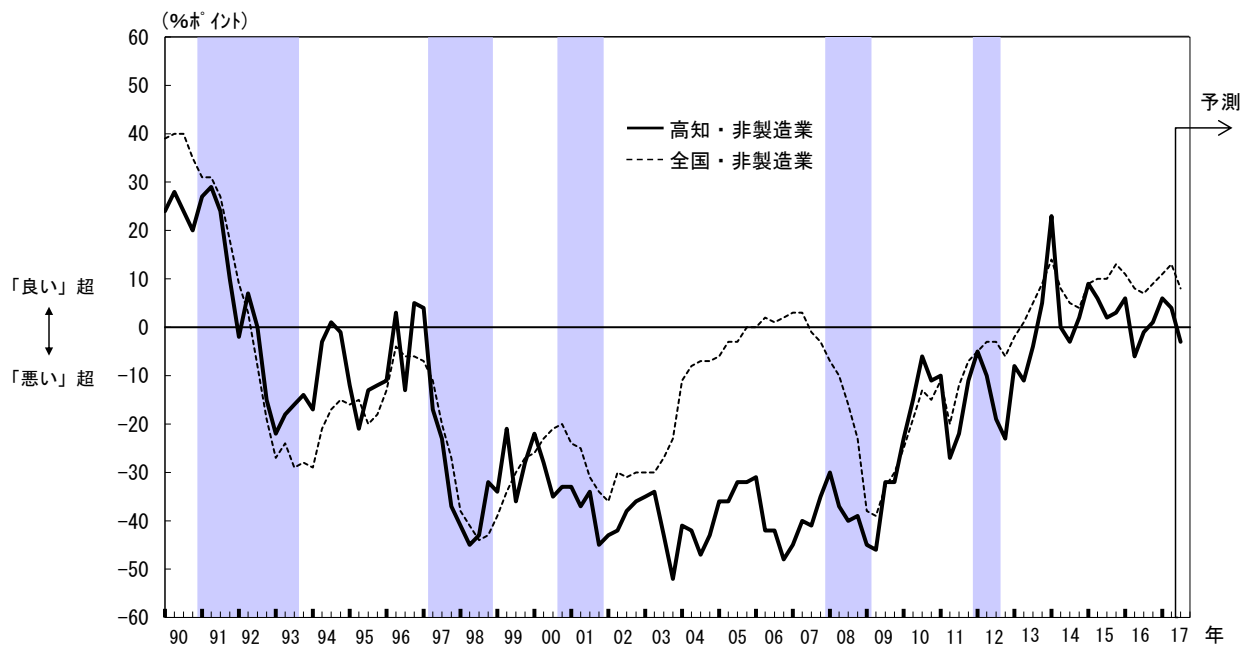


(注2) シャドローは景気後退期(内閣府調べ、以下同じ)。

▽ 業況判断 D.I.の推移(製造業)



▽ 業況判断 D.I.の推移(非製造業)



2. 事業計画

(1) 売上高

(前年度比・%)

	2015年度 実績	2016年度		2016/上期		2016/下期	
		実績	(修正率)	実績	(修正率)	実績	(修正率)
全産業	+ 2.7	+ 1.5	(+ 0.6)	▲ 0.2	(▲ 0.1)	+ 3.3	(+ 1.2)
製造業	+ 0.8	+ 4.5	(+ 1.2)	▲ 1.3	(▲ 0.4)	+ 10.6	(+ 2.7)
非製造業	+ 3.2	+ 0.9	(+ 0.5)	+ 0.1	(0.0)	+ 1.7	(+ 0.9)
		2017年度		2017/上期		2017/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	—	▲ 0.2	(+ 0.5)	+ 0.4	(+ 0.6)	▲ 0.8	(+ 0.4)
製造業	—	+ 0.5	(+ 1.2)	+ 0.2	(+ 0.2)	+ 0.8	(+ 2.2)
非製造業	—	▲ 0.4	(+ 0.3)	+ 0.4	(+ 0.7)	▲ 1.2	(0.0)

(注3) 前年度比や修正率の「0.0」は正・負を区分していません(集計上、「+0.0」と「▲0.0」を纏めて「0.0」と表記しています(以下の項目も同様))。

(2) 経常利益

(前年度比・%)

	2015年度 実績	2016年度		2016/上期		2016/下期	
		実績	(修正率)	実績	(修正率)	実績	(修正率)
全産業	+ 34.8	+ 5.0	(+ 9.0)	▲ 31.6	(▲ 0.2)	+ 43.5	(+ 14.3)
製造業	+ 8.2	+ 16.0	(+ 11.1)	▲ 49.1	(▲ 0.1)	2.5倍	(+ 16.4)
非製造業	+ 73.0	▲ 5.0	(+ 6.8)	▲ 3.2	(▲ 0.4)	▲ 6.0	(+ 11.7)
		2017年度		2017/上期		2017/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	—	▲ 13.5	(+ 2.6)	▲ 1.1	(▲ 6.7)	▲ 19.8	(+ 9.3)
製造業	—	▲ 18.0	(+ 4.9)	+ 11.5	(▲ 9.1)	▲ 30.3	(+ 16.8)
非製造業	—	▲ 8.6	(+ 0.4)	▲ 11.9	(▲ 4.0)	▲ 6.7	(+ 3.2)

▽ 売上高経常利益率(全産業)



(3) 設備投資額

(前年度比・%)

	2015年度 実績	2016年度		2017年度	
		実績	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	+ 34.6	▲ 24.9	(▲ 2.4)	+ 14.1	(+ 12.4)
製造業	2.1倍	▲ 32.4	(▲ 4.2)	+ 23.4	(+ 10.0)
非製造業	▲ 18.4	▲ 10.6	(+ 0.2)	+ 0.8	(+ 17.1)

▽ 生産・営業用設備判断 D.I.

(%ポイント)

	2016/6月	9月	12月	2017/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
生産・営業用設備判断D.I. (「過剰」-「不足」)	▲ 4	▲ 2	▲ 3	▲ 3	(▲ 4)	▲ 3	0	▲ 1	2
製造業	3	3	3	3	(3)	6	3	3	▲ 3
非製造業	▲ 6	▲ 3	▲ 4	▲ 5	(▲ 6)	▲ 6	▲ 1	▲ 2	4

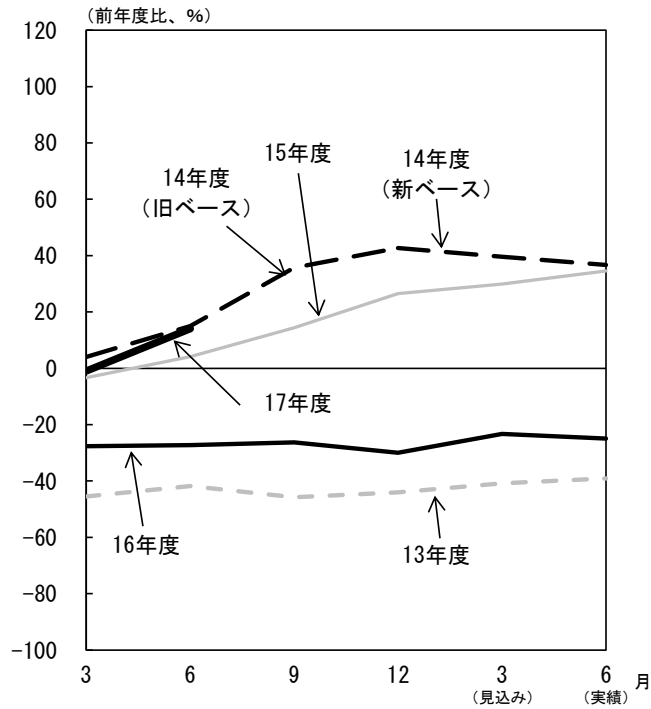
(4) 研究開発投資額

(前年度比・%)

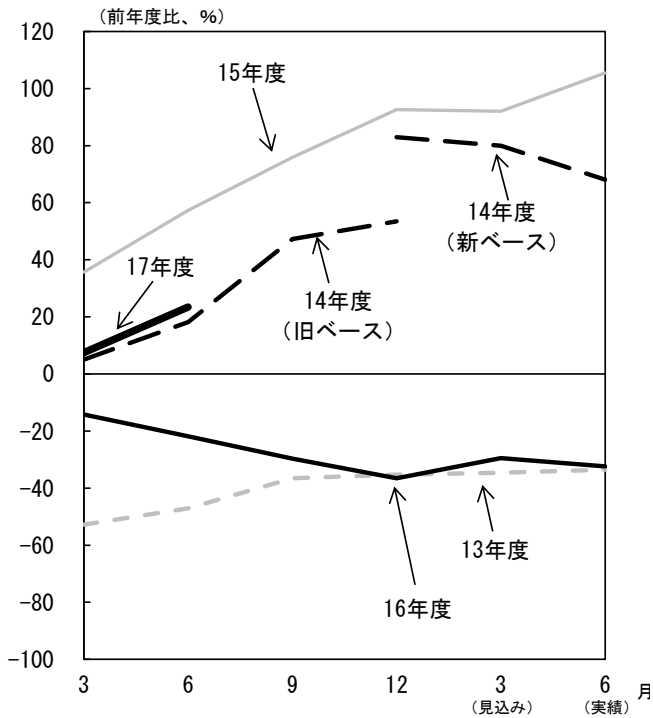
	2015年度 実績	2016年度		2017年度	
		実績	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	—	+ 18.1	(+ 14.4)	+ 11.5	(+ 20.2)

▽ 設備投資額の足取り

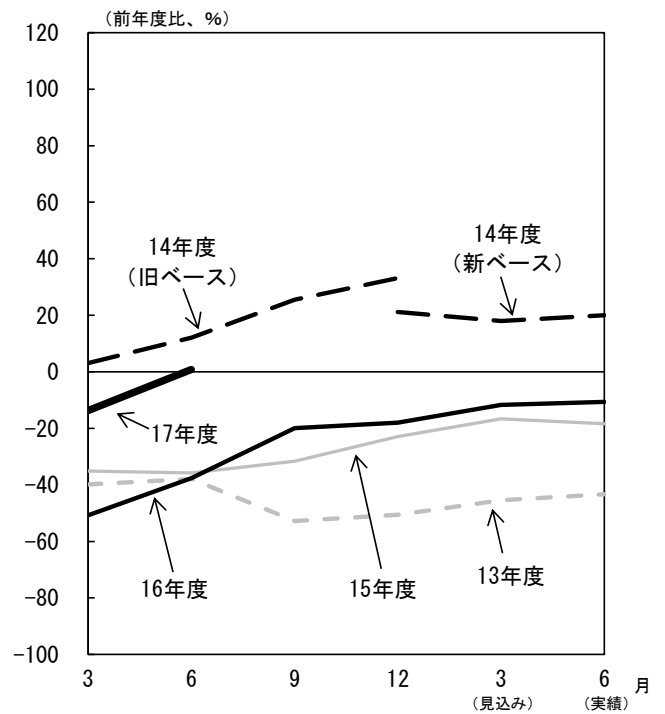
全産業



製造業



非製造業



(注4) 横軸に初回調査(3月調査)から実績が確定する翌年6月調査までの6調査回を取り、毎年度の設備投資計画について、調査回毎の前年比の足取り(修正パターン)をグラフで示したものを。

3. 雇用人員判断 D.I.

(%ポイント)

	2016/6月	9月	12月	2017/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
雇用人員判断D.I. (「過剰」-「不足」)	▲ 20	▲ 19	▲ 21	▲ 27	(▲ 29)	▲ 32	▲ 5	▲ 31	1
製造業	▲ 13	▲ 3	▲ 3	0	(▲ 7)	▲ 25	▲ 25	▲ 22	3
非製造業	▲ 23	▲ 26	▲ 27	▲ 37	(▲ 37)	▲ 35	2	▲ 34	1

4. 企業金融

(%ポイント)

	2016/6月	9月	12月	2017/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
資金繰り判断D.I. (「楽である」-「苦しい」)	11	13	13	13	-	14	1	-	-
製造業	16	16	16	19	-	10	▲ 9	-	-
非製造業	9	13	12	11	-	16	5	-	-
金融機関の貸出態度判断D.I. (「緩い」-「厳しい」)	19	19	22	26	-	25	▲ 1	-	-
製造業	26	23	26	33	-	27	▲ 6	-	-
非製造業	17	18	20	23	-	24	1	-	-
借入金利水準判断D.I. (「上昇」-「低下」)	▲ 26	▲ 14	▲ 16	▲ 10	(▲ 1)	▲ 11	▲ 1	▲ 4	7
製造業	▲ 25	▲ 13	▲ 16	▲ 6	(10)	▲ 6	0	▲ 3	3
非製造業	▲ 26	▲ 15	▲ 16	▲ 11	(▲ 5)	▲ 13	▲ 2	▲ 5	8

5. 需給・在庫・価格判断

(1) 製商品需給・在庫判断 D.I.

(%ポイント)

	2016/6月	9月	12月	2017/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
製商品・サービス需給判断D.I. (「需要超過」-「供給超過」)	▲ 17	▲ 16	▲ 17	▲ 17	(▲ 16)	▲ 15	2	▲ 14	1
製造業	▲ 13	▲ 13	▲ 16	▲ 22	(▲ 22)	▲ 13	9	▲ 9	4
非製造業	▲ 17	▲ 16	▲ 16	▲ 15	(▲ 13)	▲ 15	0	▲ 15	0
製商品在庫水準判断D.I. (「過大」-「不足」)	1	2	▲ 1	5	-	0	▲ 5	-	-
製造業	0	7	▲ 3	4	-	▲ 3	▲ 7	-	-
非製造業	2	0	0	6	-	2	▲ 4	-	-

(2) 価格判断 D.I.

(%ポイント)

	2016/6月	9月	12月	2017/3月	(前回の 6月予測)	6月		9月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
仕入価格判断D.I. (「上昇」-「下落」)	4	▲ 2	6	8	(22)	10	2	20	10
製造業	0	0	0	3	(38)	9	6	38	29
非製造業	6	▲ 3	9	11	(15)	11	0	13	2
販売価格判断D.I. (「上昇」-「下落」)	▲ 7	▲ 7	▲ 5	▲ 2	(▲ 5)	▲ 2	0	▲ 4	▲ 2
製造業	▲ 3	3	▲ 6	0	(▲ 13)	0	0	▲ 3	▲ 3
非製造業	▲ 8	▲ 12	▲ 5	▲ 2	(▲ 2)	▲ 2	0	▲ 5	▲ 3

以上